

改正による実務影響『勘定奉行の伝票入力での対応』 (個別対応方式を採用の場合)

1. 改正による実務への影響範囲を確認する

平成23年度の消費税法改正のうち、

- 『消費税申告書』と『付表2』の様式の変更
- 還付申告に関する明細書の添付の義務化

に関しては、保守契約にご加入のお客様に対して改正に対応したプログラムディスクを送付いたします。そのプログラムをセットアップすると、これらの改正に対応できます。

一方で、いわゆる「95%ルール」の改正に関しては、実務（仕訳伝票入力）への影響があり、仕訳伝票の入力方法を変えていただく必要があります。

お客様の実務に影響があるかは、以下の項目に該当するかでご確認ください。

すべての項目に該当する場合は、

- P.2「費用計上仕訳・仕入伝票の税区分を切り替えて登録する」
- P.4「定型的な仕訳伝票を効率的にミスなく入力する」

の対応方法で、仕訳伝票を入力してください。



以下のすべての項目に該当する場合に、実務（仕訳伝票入力）に影響します。

- 当会計期間の課税売上高が5億円を超える

※課税売上高が5億円以下の場合は、今までどおりの運用になります。

- 「個別対応方式」を採用する

※「個別対応方式」でも、課税売上割合が95%未満の場合は、今までどおりの運用になります。

※「一括比例配分方式」を採用する場合は、今までどおりの運用になります。

- 当会計期間が平成24年4月1日以降（4月1日も含む）に始まる

※当会計期間が平成24年4月1日より前に始まる場合は、今までどおりに運用します。
翌会計期間から、実務に影響します。

2. 費用計上仕訳や仕入伝票の税区分を切り替えて登録する

ここでは、税区分の変更手順について説明します。

※切り替える税区分の具体例については、別紙『改正による実務への影響確認』-P.4「2-2実務への影響度合（作業負担）を確認しましょう」をご参照ください。

1. [仕訳処理]-[仕訳処理]メニューを選択します。
2. 費用計上仕訳や仕入伝票を入力の際には、[税区分]（[F4]キー）をクリックします。

3. 明細行の税区分欄がコードの表示に変わり、変更できるようになります。直接コードを入力するか、[Space]キーを押して、[税区分検索]画面で税区分を選択して[OK]ボタンを押します。



[税区分検索]画面で、「仕入・費用」を選択すると、費用計上仕訳や仕入伝票で使用する税区分だけ表示できるため、選択しやすくなります。

コード	税区分名
0010	課税売上分課税仕入
0011	非課税売上分課税仕入
0012	共通売上分課税仕入
0020	課税売上分課税仕入の追還等
0021	非課税売上分課税仕入の追還等
0022	共通売上分課税仕入の追還等
0050	課税売上分輸入仕入の消費税
0051	非課税売上分輸入仕入の消費税
0052	共通売上分輸入仕入の消費税
0053	輸入仕入の地方消費税

☐ すべて ☐ 売上・売却 ☒ 仕入・費用 ☐ その他

3. 定型的な仕訳伝票を、効率的にミスなく入力する

P.2「費用計上仕訳や仕入伝票の税区分を切り替えて登録する」の手順は、都度仕訳伝票の税区分を変更するため、入力ミスなど実務への負担が大きくなります。

ここでは、取引のうち、一部の定型的な仕訳伝票について、効率的にミスなく入力する機能（定型仕訳機能）を紹介します。

勘定奉行では、定型的な伝票をパターン（定型仕訳）として登録しておくことができます。ここでは、以下のような管理部用（税区分：共通売上分課税仕入）、営業部用（税区分：課税売上分課税仕入）の水道光熱費を計上する仕訳伝票を例に説明します。

定型仕訳名称	部門	勘定科目	税区分
水道光熱費計上【管理部用】	管理	水道光熱費	共通売上分課税仕入
水道光熱費計上【営業部用】	営業	水道光熱費	課税売上分課税仕入

定型仕訳を登録する

1. [仕訳処理]-[仕訳入力補助]-[定型仕訳登録]メニューを選択します。
2. 「定型仕訳コード」と「定型仕訳名」を入力して、通常と同様に仕訳伝票を入力します。
管理部用の仕訳伝票の場合は、税区分を「共通売上分課税仕入」に変更します。
※仕訳伝票の金額が都度異なる場合は、「0円」を、毎回同じ金額の場合は、金額も入力します。

定型仕訳登録

OB C商事株式会社

会計期間: 2024年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日

新規 定型仕訳コード: 0000000001 定型仕訳名: 水道光熱費計上【管理部用】 定型仕訳件数: 235

行	借方	貸方	摘要
	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	
1	090 管理部	092 経理部	月の水道光熱費振落
744	水道光熱費	110 当座預金	0
	共通仕入 5.0%		
2			
3			
4			
5			
	借方合計	貸方合計	0
		貸借差額	0

管理部用の仕訳伝票の場合は、税区分を修正します。

F1 操作説明 F2 設定 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 中止 F11 F12 終了

定型仕訳名を入力してください。

3. 定型仕訳の入力が終了したら、[終了]（[F12] キー）をクリックして、続いて[登録]（[F12] キー）をクリックします。
同様の手順を繰り返して、『水道光熱費計上【営業部用】』の定型仕訳を登録します。
※【営業部用】の場合は、税区分を変更する必要はありません。

定型仕訳を呼び出して、仕訳伝票を入力する

1. [仕訳処理]-[仕訳処理]メニューを選択します。
2. 伝票日付を入力して、部門欄を選択している状態で、[定型呼出]（[F6]キー）をクリックするか、[*]キーを押します。

3. [定型仕訳検索]画面で、対象の定型仕訳を選択します。

4. 定型仕訳として登録した仕訳伝票が表示されるため、税区分を変更する必要はありません。金額や摘要など必要な箇所だけを修正します。

仕訳処理
OBC商事株式会社
会計期間: 2014年 4月 1日 ~ 2014年 3月 31日

新規 通常伝票 振替伝票

伝票日付: 2014年 4月 30日 伝票No.:

伝票件数: 0
明細件数: 0

行	借方	貸方	摘要
1	090 管理部	092 経理部	月の水道光熱費振替
2	744 水道光熱費	110 当座預金	
	共仕入 367,500	367,500	
	5.0% (17,500)		
借方合計	367,500	貸方合計 367,500	
		差額 0	

金額など、必要な箇所だけを修正します。

F1 操作説明 F2 残高 F3 付箋 F4 税区分 F5 税処理 F6 差額 F7 行削除 F8 行挿入 F9 再計算 F10 中止 F11 F12 終了

借方金額を入力してください。000表示⇒[.]キーまたは[/]キー 反対貸借金額の複写⇒[+]キー 差額⇒[*]キー



「仕訳処理」メニューで入力した仕訳伝票を、定型仕訳として登録できます。

仕訳伝票を入力して、[終了]（[F12] キー）をクリックしたあとに、
[定型登録]（[F4] キー）をクリックします。

[定型仕訳登録設定]画面で、コードと名称と登録方法を指定します。

定型仕訳登録設定

登録方法

☒ 定型仕訳登録と伝票書込
☐ 定型仕訳登録のみ

定型仕訳情報

定型仕訳コード 0000000021

定型仕訳名 水道光熱費計上【管理部用】

OK キャンセル 操作説明(H)

仕訳伝票のデータを登録するとともに、
定型仕訳としても登録する場合に選択
します。